公共施設再編の取組に関するアンケート調査 (H27)

- ●お答えは設問ごとに当てはまる番号を選び、その番号を〇印で囲んでください。 また、記入欄にはご自由にご記入ください。
- はじめに、あなたご自身のことについてお聞かせください。
- 問1 あなたの性別についてお聞かせください。
- 1:男性 2:女性
- 問2 あなたの年齢についてお聞かせください。

1:16~17歳 2:18~19歳 3:20歳代 4:30歳代 5:40歳代 6:50歳代 7:60~64歳 8:65~69歳 9:70~74歳 10:75歳以上

問3 あなたのご職業についてお聞かせください。

1: 自営業・自由業 2: 会社員 3:パート・アルバイト 4: 学生(生徒含む)

5:主婦・主夫 6:無職 7:公務員 8:その他()

問4 あなたのお住まいの地域についてお聞かせください。

1:鎌倉地域 2:腰越地域 3:深沢地域 4:大船地域 5:玉縄地域

■ 次に、本庁舎のご利用についてお聞かせください。

問5 本庁舎を利用する頻度を教えてください。

1:週に3回以上 2:週に1回以上 3:月1回程度

4:半年に1回程度 5:年に1回程度

6:利用しない・利用したことはない *6のお答えの方は間8へお進みください。*

! 問5で1~5とお答えの方にお聞きします (問 12 まで)。

問6 本庁舎のご利用の主な目的を教えてください。(複数回答可)

- 1:証明書などの取得のため(戸籍の記載事項証明、住民票、課税証明など)
- 2:届出、申込みなどの手続きのため(転入、転出、保育園、学童、学校関係など)
- 3:相談のため(納税、年金、介護、子育て、市民相談など)
- 4:市政への参加などのため(会議等への参加、議会・審議会の傍聴など)
- 5:仕事のため(許認可申請代行、情報収集、相談、会議参加など)
- 6:イベント、展示物鑑賞、休憩などのため
- 7:その他〔具体的に

問7 本庁舎について、施設面で不便・不快と感じることを教えてください。(複数回答可)

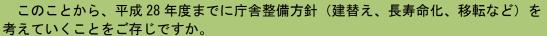
- 1:バリアフリーが不十分(段差、階段、手動の玄関ドア、エレベーターの大きさなど)
- 2:敷地の内外に庁舎が分散していること(移動の不便さ、分かりにくさなど)
- 3:施設内の案内表示などが分かりにくいこと(看板や課名やトイレなどの表示など)
- 4:トイレの環境が悪い(多目的トイレ、授乳やおむつ替えスペースの数や位置など)
- 5:手続き待ちのスペースや休憩スペースの不足
- 6:駐輪場や駐車場の不足
- 7:施設がふるい(痛んでいる、機能がふるいといった老朽化、劣化などの関係など)
- 8:温度や通風など室内環境が悪い(暑い、寒い、空気がよどんでいる、暗いなど)
- 9:窓口でのプライバシーの確保が不十分(職員の机と窓口が近い、廊下が狭いなど)
- 10:特になし

11: その他〔具体的に 〕

■ 鎌倉市では、平成27年3月に策定した公共施設再編計画に基づいて、本庁舎の整備方針の検討にかかる取り組みを始めました。 これに関連して、将来の本庁舎のあり方について、ご意見をお聞かせください。

問8 現在の本庁舎やその敷地は、次のような課題を抱えています。

- ・建物の老朽化(築46年経過)
- ・ 地震発生後の機能維持の問題 (最低限の耐震性は確保済)
- 津波想定浸水範囲内に立地
- ・不足する執務スペースなどを整備することが難しいため、 庁舎が分散している状況
- ・社会的変化への対応が不十分(バリアフリー化など)
- 埋蔵文化財保護に配慮が必要



- 1:知っている 2:知らない
- 問9 現在、市役所の庁舎は執務スペースなどの不足により、庁舎が分散しています。将 来的な庁舎整備についてどのようにすべきと考えますか。
- 1:利用者の利便性を重視し、集約化すべき
- 2:分散した庁舎の維持管理費用などを縮減するために、集約化すべき
- 3:土地・建物を所有せず、民間の空き家などを活用した庁舎とすべき
- 4:現在のあり方でよい
- 5:特になし、わからない 6:その他〔具体的に
- 問 10 本庁舎のあり方を考える際、本庁舎の位置について、どこの地域にあるべきと考えますか。

1:鎌倉地域にあるべき 2:腰越地域にあるべき 3:深沢地域にあるべき 4:大船地域にあるべき 5:玉縄地域にあるべき 6:どこでも構わない

7:特になし、わからない

問 10-1 上記を本庁舎があるべき位置とした理由は何ですか。また、その位置とした場合 に考慮すべき具体的な条件などはありますか。(交通の利便性、駐車場の確保など)

記入欄:

- 問 11 市役所の本庁舎はどのような庁舎であるべきと考えますか。次の中から3つまで選んでください。
- 1:災害時にも機能する災害に強い庁舎 2:経費負担が少ない庁舎
- 3:窓口がまとまっていて便利な庁舎 4:バリアフリーなどに配慮された庁舎
- 5: 自然エネルギーなどを活用した地球環境に優しい庁舎
- 6:会議室が借りられるなど市民が利用できる庁舎
- 7:インターネットなどの活用により来庁不要な庁舎
- 8:デザインに特徴がある庁舎 9:他の施設が複合化された庁舎
- 10:特になし、わからない
- 11:その他〔具体的に
- 問 12 現在の本庁舎やその敷地が抱える課題に対し、将来的に本庁舎をどのようにすべき と考えますか。

1:現在地で建替え 2:長寿命化改修 3:その他の用地への移転

4:特になし、わからない 5:その他〔具体的に 〕

-2/4-

1

]

問 13 からはこちらをご確認いただいてからお答えください。ここからはまたすべての方に ¦ お伺いいたします。

鎌倉市では、公共施設再編計画に基づいて、地域拠点校の選定にかかる取り組みを 始めました。

(地域拠点校)

これに関連して、地域拠点校の選定等について、次の【地域拠点校について】をお 読みいただき、ご意見をお聞かせください。

【地域拠点校について】

地域拠点校とは、各行政地域 にある学習センターや老人福祉 センター、図書館等の機能のう」 ち、各行政地域に必要な機能を

精査した上で、地域活動の場や多世代が多目的 に利用できる多世代交流スペースとして機能を 集約するための学校です。

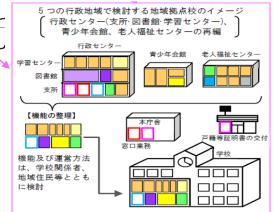
平成28年度までに、各地域の小中学校1校を 選定する計画であり、地域拠点校に関する整備 は建替え等にあわせて、教育環境の維持向上や 安全性等に配慮した上で行います。

〈スケジュールのイメージ〉

検討準備~選定

【平成 27~28 年度】 【平成29年度以降~建替え時期まで】 すぐに地域拠点校を整備し 始めるものではありません

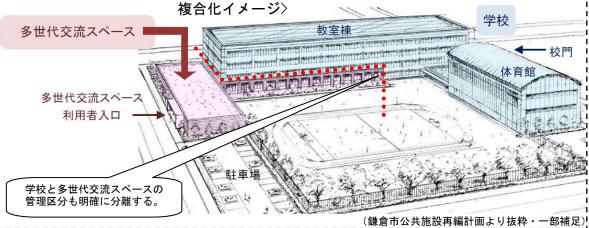
個別施設で提供されている類似機能を集約し、学校を 中心に集約化・複合化



(鎌倉市公共施設再編計画より抜粋・一部補足)

※選定された学校の状況等によります 【整備完了】 【建替え等の時期※】 検討~設計 地域拠点校 ~工事 としてスター

〈地域拠点校への他世代交流機能の



問 13 平成 28 年度までに各行政地域の小中学校から 1 校を地域拠点校として選定すること をご存じですか。

1:知っている 2:知らない

問 14 地域拠点校として整備する上で、大切なことについてお考えを聞かせください。(複数回答可)

1:子どもたちの安全性や学校運営に配慮して複合化すること

2: 学校施設と複合化する施設の管理区分を明確にすること

3:教育や子どもの成長に活きる多世代交流ができること

4:複数の施設で効率的にスペースを共用すること

5:施設整備や維持管理にかかる費用をおさえること

6:学校の授業などで複合化する施設を活用できること

7:災害時に役立つ機能を備えること

8:特になし、わからない

9: その他〔具体的に 〕

- 問 15 と問 15-1 は、家族に中学生までのお子様がいらっしゃる方に伺います。

問 15 お子様が利用する学校や子育て支援施設等について教えてください。(複数回答可)

1:保育園・幼稚園 2:小学校 3:中学校

4:子ども会館 5:子どもの家(学童保育)

6:子育て支援センター 7:青少年会館(子ども会館・子どもの家部分を除く)

8:これらの施設は利用していない 9:その他〔具体的に

問 15-1 地域拠点校だけでなく、その他の小学校へも建替えなどにあわせて子ども会館・子どもの家を複合化していく方針です。この複合化についてお考えを聞かせください。 (複数回答可)

【参考】 現在、稲村ケ崎小学校、深沢小学校、関谷小学校に子どもの家を暫定的に複合化しています。

1:安心・安全となる

2: 便利になる

3:子どもがリラックスできなくなる

4:子どもを預ける環境に不安を感じる

5:特になし、わからない

6:その他〔具体的に〕

ンプラスティスティス アンケートは、次の全体に関する設問(自由記入)で最後になります。

問 16 その他、このアンケートでお聞きした本庁舎のあり方や地域拠点校の選定等についてのご意見を自由にご記入ください。

-記入欄:

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉市経営企画部経営企画課 公共施設再編推進担当 担当 石塚・坪田(内線 2565)